

# 夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

## 1 平成31年度 武雄市立川登中学校 第54回入学式を挙行了しました

4月9日（火）に新入生20名を迎えて、第54回入学式を挙行了しました。多くのご来賓の方々のご臨席に感謝いたします。



校長の式辞として、中学校3年間で「進路希望」をしっかりと抱き、その実現に向けて一生懸命に努力してほしいと話しました。そのために、

- ① 「満足する人生」にするために、将来、どのような人になりたいのか？どのような職業に就きたいのか？を自分自身で決定する力を身に付けてほしい。
- ② そのためには、体育大会や学習成果発表会などの学校行事に主体的に取り組むこと、毎時間の授業常に真剣に臨むことで新しい知識やものの見方や考え方を身に付けること、毎日の部活動に一生懸命に取り組むことで仲間意識や信頼関係を築いたりきつくてもつらくても仲間と共に頑張る強い意志を身に付けることが大切です。
- ③ また、川登中の校訓も重要です。  
「誠実」とは、真心で人や物事に接することで、安心して生活できるようになります。「敬愛」とは、尊敬し親しみの心を持つことで、仲良く生活できるようになります。「自主」とは、自分の意志で進んで行うことで、意欲的になり向上できるようになります。
- ④ これらのことは、川登中の教育目標である「自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成」にもつながり、自分がやりたいことを自分で見つけて自分でどんどん取り組む意識をもち、一人の人間として力強く生きていくための「総合的な力」を身につけることになります。
- ⑤ 一生懸命に努力する過程がとても尊いことですが、努力が成果として実を結んだときは感動があります。目的や夢を持ち、仲間とともに一生懸命に努力すれば、その成果が出せる川中生が多いので、新入生も川中生として「夢や目標」を持ち努力してほしい。

⑥ 成果を出して感動する秘訣を二つ紹介すると、「**勇氣ある挑戦心**」をもって、難しい・できないかもしれないと思うことにもチャレンジすることと、「謙虚な学び」の意識をもっていつでも誰からでも学び取ろうとする意識で生活することです。今の自分に満足することなく、日々成長し続ける川中生であってほしい!と願っています。

⑦ 川登中の伝統になりつつある取組を二つ紹介すると、「**挨拶**」を立ち止まって、自ら進んで、元気よくできることと、昨年度末から生徒会が主導して取り組み始めた「無言掃除」です。先輩を見習って、校舎をきれいにすると共に、自分の心をきれいにする意識で取り組んで、川登中学校の**伝統**に築き上げてほしい。

と、新入生に話しました。

「入学式」での「卒業」を見据えた式辞は、新入生には実感を持たずに難しいと思いますが、「将来の夢や自己実現」を果たすには重要と考えて話しました。式辞の概要を職員に配布し、理解が十分でない内容の補足説明を依頼しています。川登中学校での3年間で、いろいろなことを主体的・意欲的に学んでくれると期待しています。



## 2 交通安全教室を開催し、「命」を守る重要性を再確認しました

「命」にかかわる重要な学習として行いました。DVD 視聴では、歩行者や自転車に乗った人（スタントマン）が自転車・バイク・自動車にはねられるシーンがあり、「もしも自分だったら」と真剣に見入っていました。山下教諭から、交通事故の被害者・加害者にならない留意事項、事故に遭った人は「まさか自分が事故に遭うとは考えていなかった。」事故を起こした人も「まさか自分が加害者になるとは考えてもいなかった。」と言っていることを話されました。

川中生から交通事故の被害者・加害者がでないことを強く願っています。ご家庭でも交通事故の悲惨さや交通安全の重要性を話していただくと、**発生率「0」**の対策になると思います。よろしくお願いします。

## 3 平成 30 年度杵武地区男子ソフトテニス春季錬成大会で入賞しました

【優勝(団体戦の部)】川登中学校ソフトテニス部

【第一位(個人戦の部)】釘抜晴生、坂本瑞希(3年)

## 4 平成 31 年度武雄地区中学校軟式野球大会ダイワマルエス杯で入賞しました

【3 位】川登中学校野球部

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>